

土木学会田中賞「作品部門」(新設) 推薦書 記入要項

1. 「田中賞募集要項」ならびに、この記入要項をよく読んでから、推薦書の記入を行って下さい。
2. 推薦書は1/8～8/8の8頁、両面4枚からなっています。様式は変更しないで下さい。
3. 「新設」と「改築」の推薦書では、1/8が異なりますので注意して下さい。2/8～8/8は共通です。
4. 推薦書を両面印刷し、正(ホチキス止めしないもの)を1部、副(左側2箇所をホチキス止めしたもの)を27部提出して下さい。
5. 正の1/8に、推薦者ならびに連絡担当者が捺印してください。
6. 正の1/8のコピーを、副の1/8としてください。
7. 第2項の「完成年月」は対象となる作品の完成年月であり、第12項に記述する工期の途中であっても差しかえありません。なお、原則的には橋梁等の供用開始の時点をも、完成年月とします。ただし、その他一連の工事の一部としての橋梁等の構造物では、構造物本体が完成したとみなされる時点をも完成年月とします。(舗装、軌道等は未施工でもかまいません)。
8. 第4項の「作品に関係した団体」は、平成22年度から「田中賞受賞作品」と「受賞主体としての団体」を明確に区分したために設けた項目です。
9. 第5項の「連絡担当者」には、土木学会田中賞選考委員会との連絡を直接担当される方を記入して下さい。
10. 推薦する作品が橋梁そのものでなく、これに類するもの場合には、第6項から第11項までの項目名を、必要に応じて変更のうえ、記入してもかまいません。
11. 鋼橋の場合、第7項の「構造形式・上部構造」には、床版構造についても記入して下さい。
12. 第10項の「主材料数量・上部構造」には、鋼重(tf)あるいはコンクリート量(m³)を記入し、道路橋や歩道橋の場合には、()内に単位橋面積当りの数量(kgf/m²あるいはm³/m²)を、鉄道橋の場合には単線m当りの数量(kgf/線/mあるいはm³/線/m)を記入して下さい。なお、橋面積の算出には、有効幅員を用いて下さい。
13. 第13項の「工費」の()内には、道路橋や歩道橋の場合には単位橋面積当りの工費(千円/m²)、鉄道橋の場合には単線m当りの工費(千円/線/m)を記入して下さい。
14. 第14項の「作品の特徴の要約」には、第15項の「作品の特徴」の要約を400字程度で箇条書きにして記入して下さい。
15. 第15項の「工事概要・作品の特徴(計画、設計、製作、施工など)・参考文献」は、3/8までを使用し、それぞれについて見やすく記入して下さい。参考文献が多い場合は代表的なものにとどめ、所定欄を超えないようにして下さい。なお、参考文献は提出期限の時点で既発表のものに限ります。
16. 推薦書4/8～5/8には、一般図および必要があれば部分の詳細図を記載して下さい。
17. 推薦書6/8～8/8には、原則として、作品の全体が分かるような写真を2L判(縦127mm×横178mm)程度で最低1枚、部分や特徴を示すものを数枚貼り付け、それぞれに簡単な説明をつけて下さい。
18. 推薦書6/8～8/8には、土木学会より提供するWordファイルに鮮明な画像データを直接貼り付けるかプリント写真を貼り付けてください。
19. 推薦書以外の参考資料は一切添付しないで下さい。
20. 提出期限 平成30年1月19日(必着)
21. 提出先 〒160-0004 東京都新宿区四谷1丁目(外濠公園内) 土木学会 田中賞選考委員会 TEL:03-3355-3442

書式は変更しないでください。また、対象外の欄には「-」を記入して下さい。

1/8

平成 29 年度土木学会田中賞作品部門推薦書 新設	
平成 30 年 1 月 ○ 日 提出	受付 平成 年 月 日

1	推薦者	氏名 <u>土木 太郎</u> ㊟ (会員番号: 123456789 種別: フェロー・ 正 ・特別・関連学協会) 現職 <u>〇〇高速道路会社(株) △△部長</u> 住所 <u>〇〇県〇〇市〇〇</u>	
2	(ふりがな) 対象作品の名称	まるまるはし 〇〇橋	完成年月 平成 29 年 4 月
	対象作品の所在地	〇〇県〇〇～△△県△△	
4	作品 に 関 係 し た 団 体	① 企業者	〇〇高速道路会社(株)
		② 設計者	上部構造 (株) 〇〇コンサルタント 〇〇建設(株) 下部構造 (株) 〇〇コンサルタント 〇〇建設(株)
		③ 施工者	上部構造 〇〇建設(株) 下部構造 〇〇建設(株)
5	連絡担当者	(ふりがな) はし こういちろう 氏名 <u>橋 好一郎</u> ㊟ 勤務先所在地 〒123-4567 〇〇県〇〇市〇〇町〇〇 E-Mail <u>address@machigaenaiyouni.co.jp</u>	勤務先 〇〇建設(株) TEL 03-4567-8901 FAX 03-4567-8902
6	橋 種	<u>道路橋</u> ・鉄道橋・歩道橋・その他()	設計活荷重 B活荷重
7	構造形式	上部構造 PC3 径間連続ラーメン箱桁橋 下部構造 RC 壁式橋脚 (大口径深礎)	主材料として、コンクリート構造の場合はコンクリート量(m ³)を、鋼構造の場合は鋼重(tf)を、複合・混合構造の場合は、コンクリート量(m ³)および鋼重(tf)を記載する。
8	諸元	橋長・支間割	橋長 252.5m 支間割 75.0m+100.0m+75.0m
9		幅員構成	有効幅員 6.5m 内訳 0.5m (路肩) +2@2.75m (車線) +0.5m (路肩)
10		主材料数量	上部構造 <u>コンクリート〇〇m³</u> (<u>〇〇m³/m²</u>) 下部構造 <u>コンクリート〇〇m³</u>
11	主な施工方法	上部構造 片持ち張出架設工法	下部構造 大口径深礎工法
12	工期	平成 27 年 5 月 ~ 29 年 4 月	
13	工 費	総工費 <u>〇〇百万円</u> (<u>〇〇千円/m²</u>)	上部構造 <u>〇〇百万円</u> (<u>〇〇千円/m²</u>) 下部構造 <u>〇〇百万円</u> (<u>〇〇千円/m²</u>)

作品の名称を記載する。
工事名ではありません。

正式名称を記載してください

計画、基本設計と詳細設計等を分けて併記する

製作と架設が分かれている場合は両社を併記する

主材料として、コンクリート構造の場合はコンクリート量(m³)を、鋼構造の場合は鋼重(tf)を、複合・混合構造の場合は、コンクリート量(m³)および鋼重(tf)を記載する。

単位橋面積当たりの工費を記載する

一般図および必要があれば部分詳細図

〇〇〇〇〇〇（図を示すスペースであるため、文章による説明は最小限とすること） 〇〇〇〇〇〇〇〇
〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇（レイアウトは自由にしてよい） 〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇

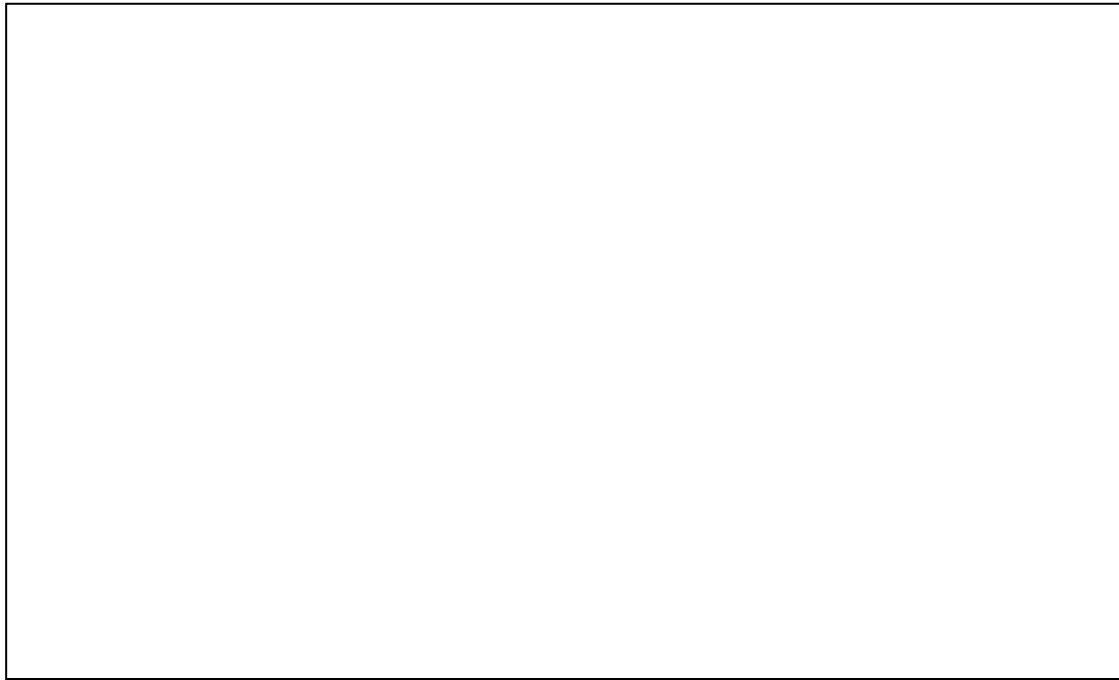


図-1 〇〇橋 一般図

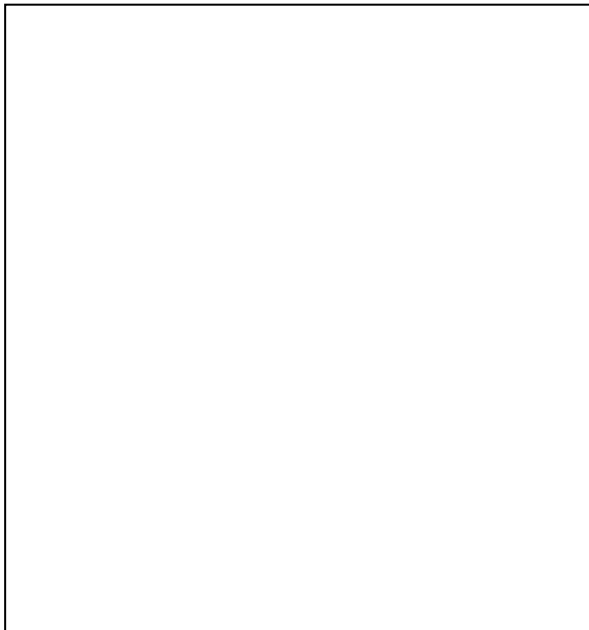


図-2 〇〇部詳細図

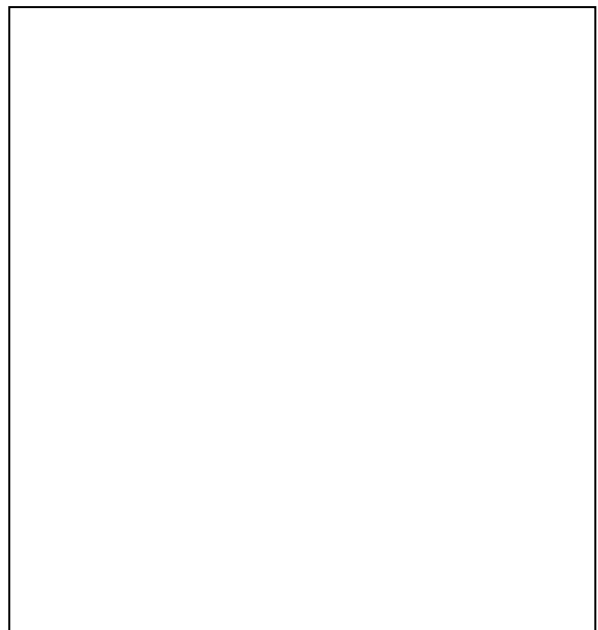


図-3 〇〇部詳細図

一般図および必要があれば部分詳細図

〇〇〇〇〇〇（図を示すスペースであるため、文章による説明は最小限とすること） 〇〇〇〇〇〇〇〇
〇〇

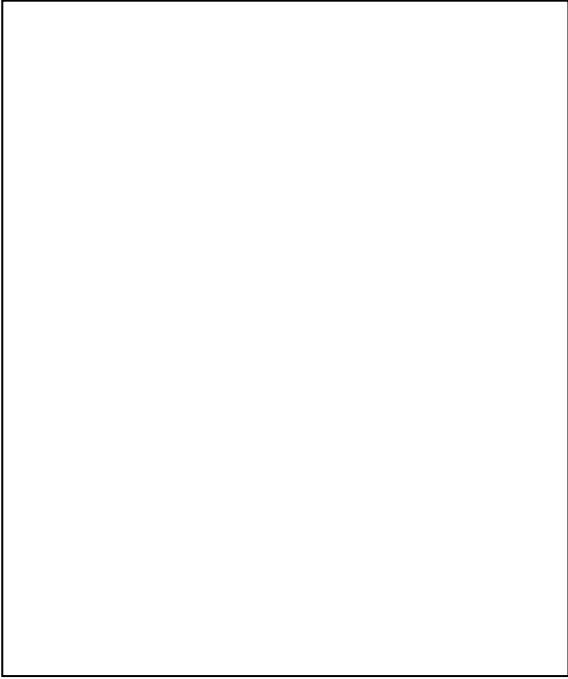


図-4 〇〇〇〇〇部詳細図

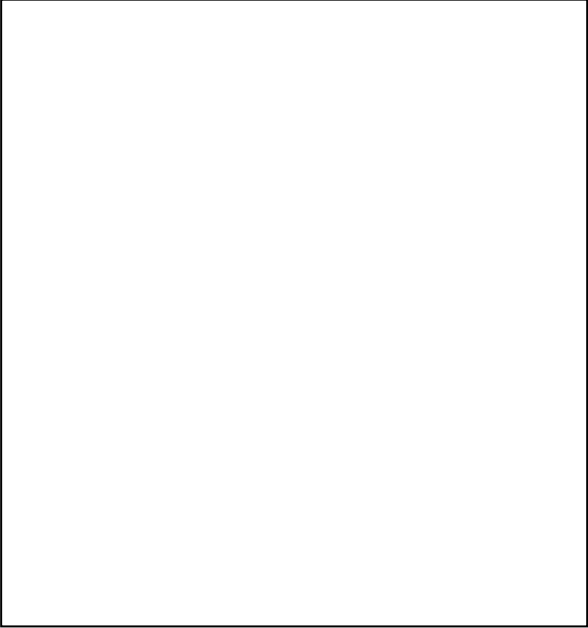


図-5 〇〇部詳細図

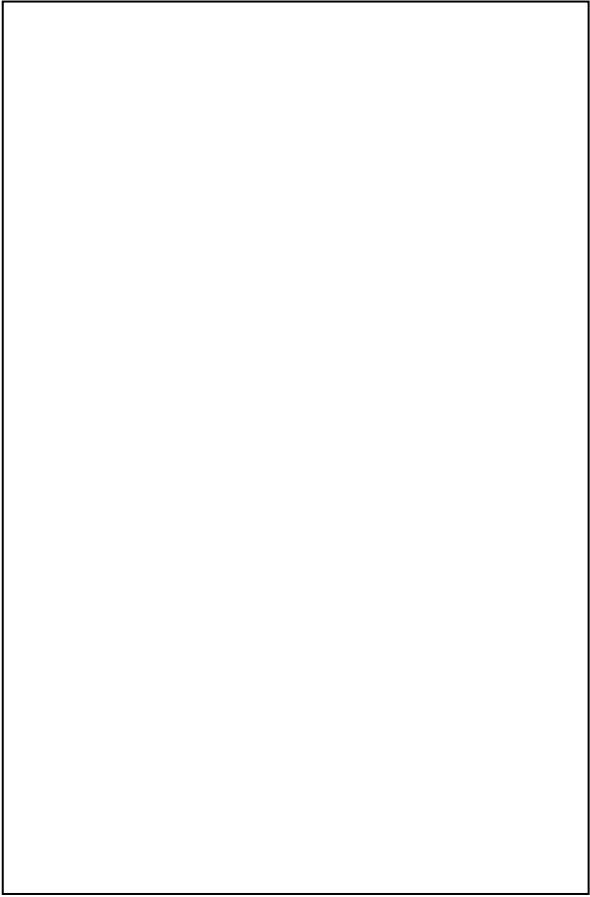


図-6 〇〇部詳細図

写真

〇〇〇〇〇〇 (写真を示すスペースであるため、文章による説明は最小限とすること) 〇〇〇〇〇〇
〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇 (レイアウトは自由にしてよい) 〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇

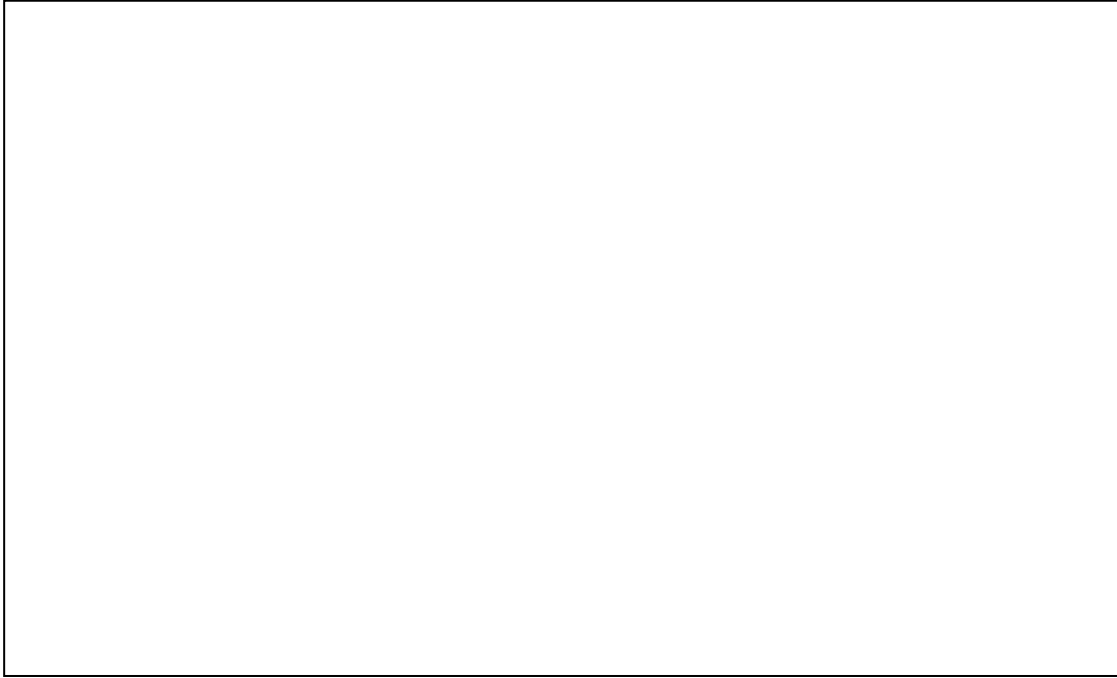


写真-1 〇〇橋周辺

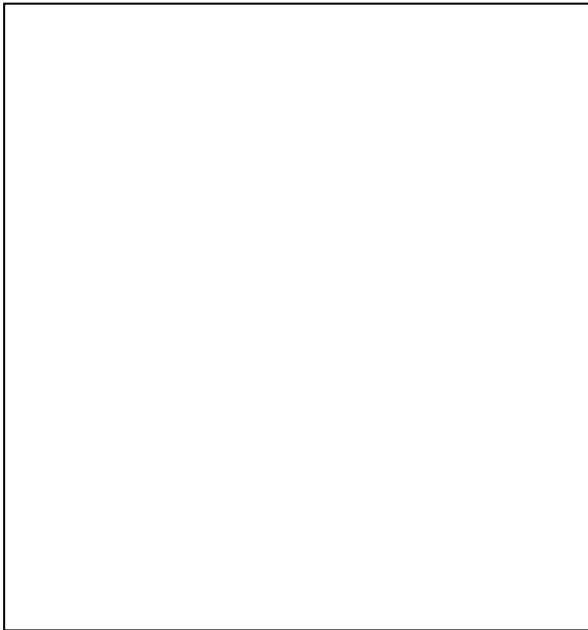


写真-2 〇〇部施工時

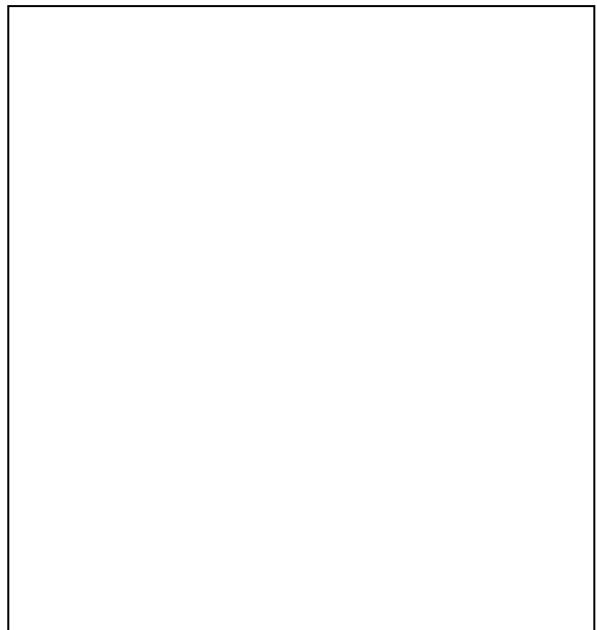


写真-3 〇〇部施工後

写真

〇〇〇〇〇〇 (写真を示すスペースであるため、文章による説明は最小限とすること) 〇〇〇〇〇〇
〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇 (レイアウトは自由にしてよい) 〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇

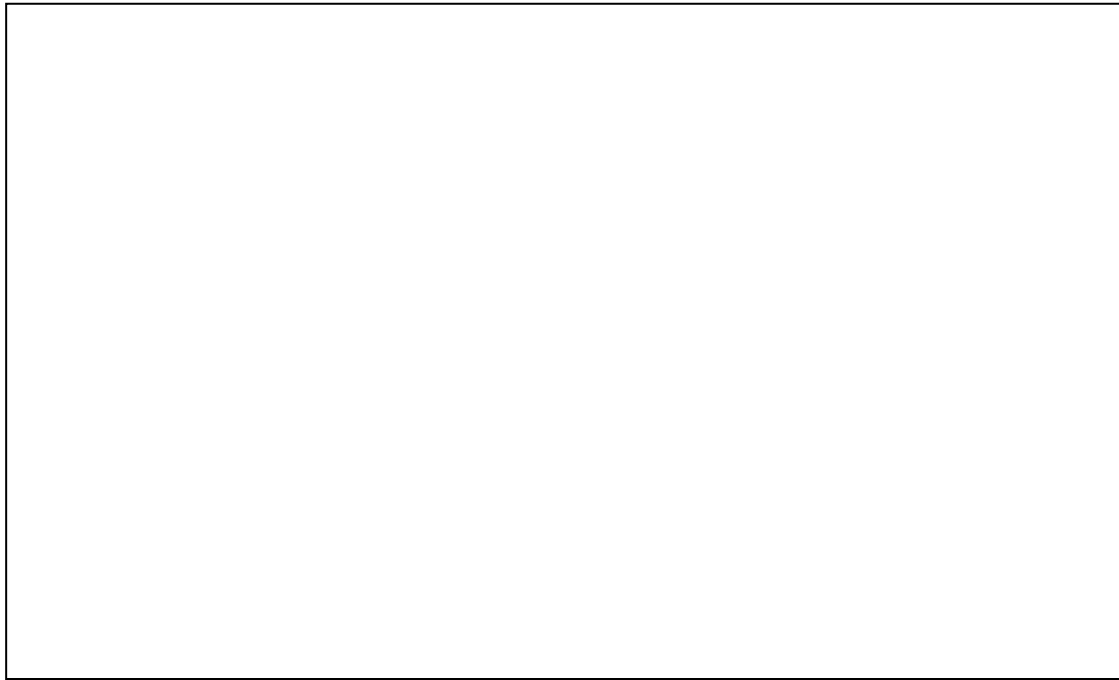


写真-4〇〇橋周辺



写真-5 〇〇部施工時

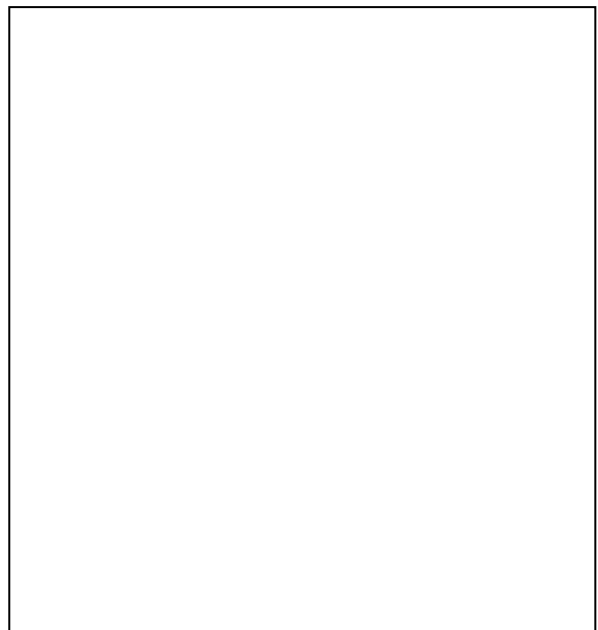


写真-6 〇〇部施工後

写真

〇〇〇〇〇〇 (写真を示すスペースであるため、文章による説明は最小限とすること) 〇〇〇〇〇〇
〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇 (レイアウトは自由にしてよい) 〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇

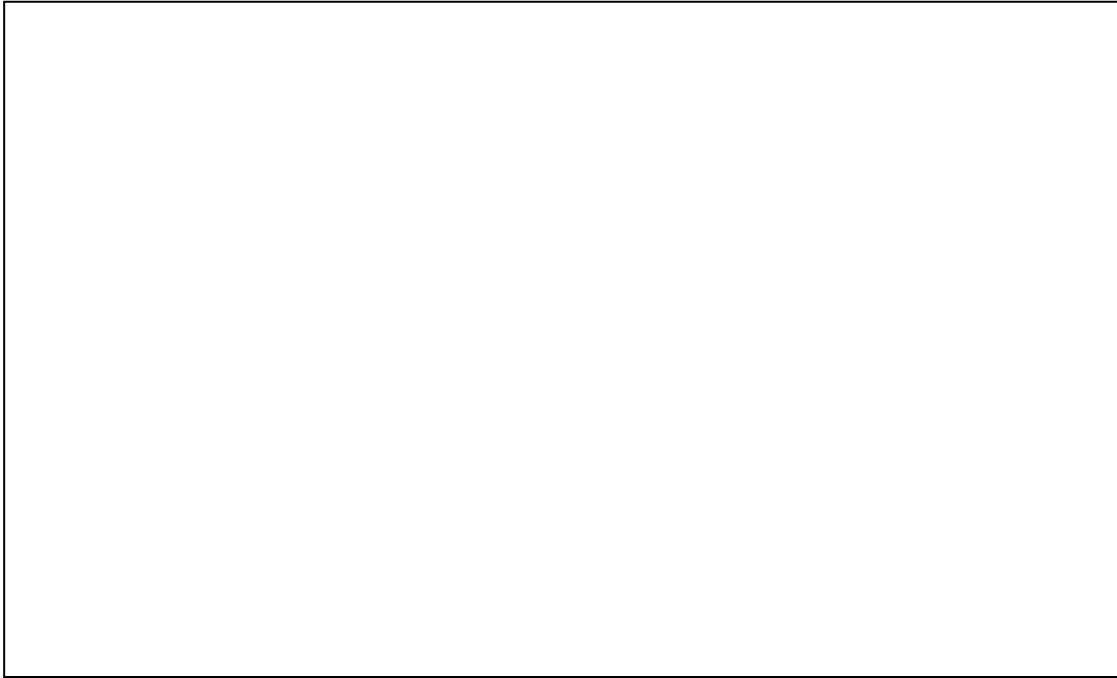


写真-7〇〇橋周辺

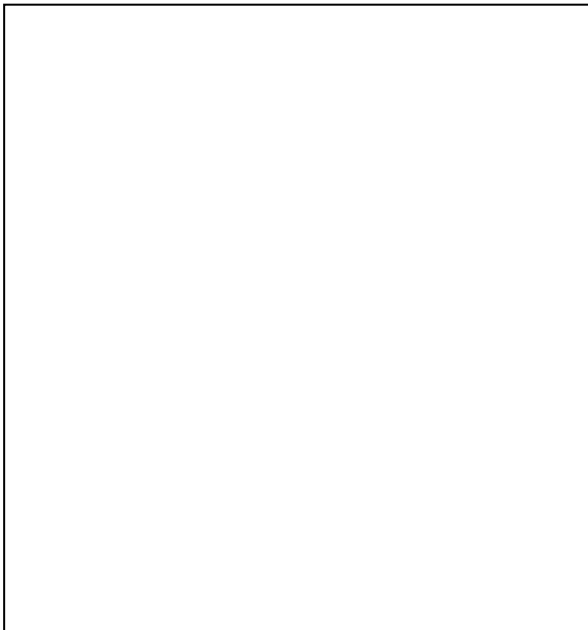


写真-8 〇〇部施工時

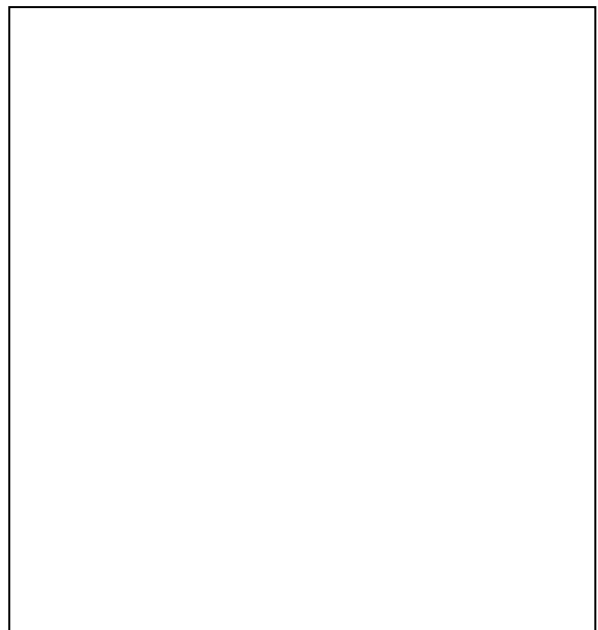


写真-9 〇〇部施工後

… 「受領通知」送信先等, 必要事項をご記入下さい. …

1. 電子メールアドレス :

2. 宛 先 :

.....

3. 賞の種類

平成 29 年度 田中賞 (作品部門) 新設

4. 作品の名称

『.....』

土木学会各賞 受領通知

上記の推薦について, 確かに受領いたしました.

平成 年 月 日

公益社団法人土木学会 事務局

担当 : 総務課 / _____

TEL : (03) 3355-3442 / E-mail : office@jsce.or.jp

企業者・設計者・施工者 連絡担当者リスト

受賞のお知らせ等が速やかに行えるよう、企業者、設計者、施工者（JV の場合はそれぞれ）の連絡担当者の情報を以下にご記入の上、候補推薦書とともにご提出下さい。

企 業 者	会社名・所属： 連絡担当者氏名： (〒) TEL: Email:
設 計 者 (上部構造)	会社名・所属： 連絡担当者氏名： (〒) TEL: Email:
	会社名・所属： 連絡担当者氏名： (〒) TEL: Email:
設 計 者 (下部構造)	会社名・所属： 連絡担当者氏名： (〒) TEL: Email:
	会社名・所属： 連絡担当者氏名： (〒) TEL: Email:
施 工 者 (上部構造)	会社名・所属： 連絡担当者氏名： (〒) TEL: Email:
	会社名・所属： 連絡担当者氏名： (〒) TEL: Email:
	会社名・所属： 連絡担当者氏名： (〒) TEL: Email:
	会社名・所属： 連絡担当者氏名： (〒) TEL: Email:
施 工 者 (下部構造)	会社名・所属： 連絡担当者氏名： (〒) TEL: Email:
	会社名・所属： 連絡担当者氏名： (〒) TEL: Email:
	会社名・所属： 連絡担当者氏名： (〒) TEL: Email:
	会社名・所属： 連絡担当者氏名： (〒) TEL: Email:

* 記入枠は、必要に応じて増減してください。